例 加見 (大消郵政局特准掛號立券之郵件) 图 同 胞 省 團國 - 3 2F FEE 在 此行 77.2.44 望步 旅水 1.00 滬會 TOD ZZ [n]諸諸 EASTERN THE TO SHEET 同同 张王 IMES. 志志 河 街 一个氏炔席周甲斐锡机 釐四分臺洋大售張四天个 類以出版的 福恭賀 完化 軍軍女學校指揮班生 宣格文理明順會習 1 四本而實包有文法等心無難此編譜依欽完例與近過學故國文章 器和推 南漢京 雷文學史 奉天文明書品 有りの五 字起码字起码一行二角字第八日 十義過 九者加 日入城 和 和 和 和 和 於 者 多來的 和大日公园本月抄為限。每館10一元 中国新作特账书品。简答《惠數盛意 日家院》词译绘出研究。價值務必從 日歌同時經》 學界獎許 城本之餘一 也作凡 學工 聖 每行二九三原及時別廣告加待長 司 歲以上三報 名 處 彩弄竹賢 **一震以上有志然是** 联正月底截止本館現定正月 門計六支。或本館用版之五 一群附雅道。儿睛物一元 学生采譯為肯器械。每承 拜 所設定義院專 所設定義院專 HH 目 別 教 行 推 以 學 之

...

新具端倪靓物遐。

多勞交錯紛紅殺

和天鈞。

小迎磨杵

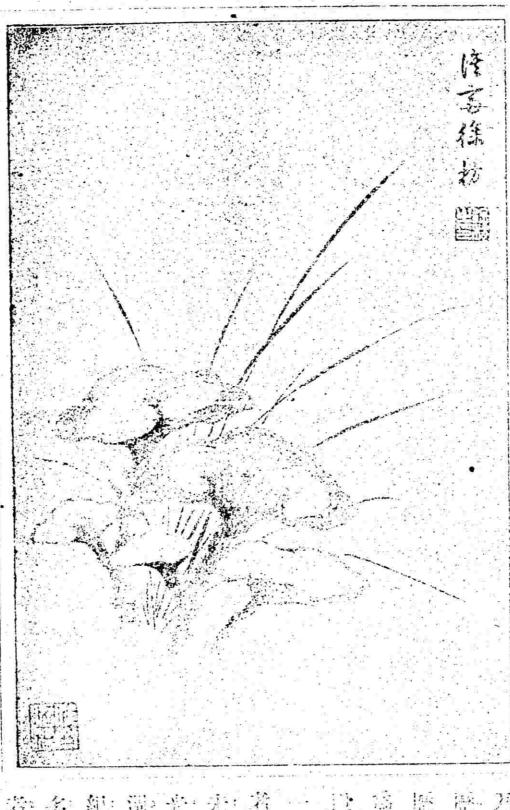
後迎。 寫大銅 之酒安間。

餘事 古。 1 敷映高祖更嬉遊。 ためと 学不光上 ちょ 朝業之位質為は美人所書の職業之位質為は美人所書 **励度此光陰是不可不有歷史以** 大夫使以為研鑽考据之用 中至所謂。 頁老大之名蒙面面。 以起國人之觀感而 主權之易姓者 夢見 凡

古名畫之 士徐依察先生黑膝

此义一

山图沙溪。



淑世保國保家何憂乎去集之法 力• 山白 粉論其術范法之 **祝辞以為宗國國**

此若也雖然蕞爾小國無歷史可以為觀念。此若也雖然蕞爾此意也故有大事之紀念明是與此意也故有大事之紀念日。可以感發或愧慣平國恥或崇拜平英雄然便之感發或愧慣平國恥或崇拜平英雄然一種,以為與東國人深知此意也故有大事之紀念日。 先之歷史足為其國民留觀念

周旋 幻鸌 題或為民族主義宜愛宜制

岩四臣下之情亂者を不明に上之種は 際東場熊大哥 万国个年丁宗之紀

民。以。君

三元里義民拒逐英人未回盟國民組陝甘總 未對祭利為安南國王稱大越 表明太祖大敗農士副執之明**年定都** 所逐王來訴·

品之門有人為據案危坐**秃筆破硯乃據** 於此數日婷游之日 植丽初時風日清麗佳氣葱葱此一年新 後. 枚我為 羊。君。疑。 字。斷。問。 流车耶客日否否皆 其疑義焉 其疑義焉

肥 帝丁宗帝崩霍光远立昌邑王王無道廢之立皇曾孫病 來一等 門 末

唐太宗 重俊殺武三思而 王降陳

未起兵與四 未遊建中京 恒官

人·· 多。 國。 拆 火。 T。 字

之 僅得資本之。能能有之高業

回 本 郑 日録

第一第。 ▲第三張 第三張 二。一。 張。 張。 時都 譯叢 本埠 開調查 小說 上渝 雜譯 地方新聞 專電 餘開 中央新聞 課犯 要叫

我 品。 个。 下。歲。

. .

之。 先 足 一。有。之。 豐。心。國。 百人。事。 蛇。哉。斗 尾耳龍頭蛇尾之改革恐不能免然就字體論之羊字上有兩點象

歲。 必 無尾之羊而 多。美。 多善政也且美。 亦。 見。 育。 不。 生 爲。 湊合故。且美 日幸有轉機若截去其尾便為大吉 見尾也君不見若善字若美字其上 見尾也君不見若善字若美字其上 中好名訓也 一十字取二十世紀之意則二十世 失字從俗書下為一火字今歲下。 大字在於書下為一火字今歲下。 典。見。曰。

有森林之意我國長林豐 於實業界君試觀羊字下 民之福訴字先生日末已 民之福訴字先生日末已 言。林·字。未言。 · 表。豐。下。已。者 · 故。草。加。也。等 敢我其望今歲從事森林學者之多 即一取字上加一草頭即成叢字叢 也以字義觀之語案,到國人之注意 也以字義觀之語案,則國人之注意 學之地國內其富委棄不治安望農 學之地國內其富委棄不治安望農

不靈矣。 而。火。 失。養·與之。 養·國。別。 上。弱。 別。 日。 日君更關羊字下加一次字非成羡字平自古無不改國今日漸傾於空頭事業以羡字下半之次字論不之中而欠債已至二倍其不虧閉者幾希矣不之中而欠債已至二倍其不虧閉者幾希矣之言語語金玉哉吾其空今歲商業之進步也。 善哉吾甚望今歲工業之蒸藻日上 此有國中有人材有良工亦何致流 無人研究遂無良工耳以是之故民 下加一人字加一良字即成養字我

份牌隔日附送▼

女學界

者限於丁

E

(北京市

総郡錫榮 育督两江 論不学五 州以州除和州东和州 巡檢球體 州判張隆元十二条前界環境 別知餘縣 當塗縣 語及擇僅藉為 鄉 補餘著照所議辦理該部知道欽此思賢精力不强難勝煩劇五河縣知縣徐日 熱州知米德幹心 徽州府同知丁 松 縣桁清巡檢揭網增摘受民 問帶巡警左營李萬時山縣調導張又杰和 規均著 著革職水 行革職前 州温泉 视 1 館與於聽斷著 411 卓勝營 錢桶 知別 孫采石 帮舒 111

上元等五縣未學於 坍荒地畝 者 **黔黄編** 照地所除 高級帶征 及鹽城等 表述加恩 晓識 務便質 即会員

欠 清米 **准 州 縣 征** 縣 征 潜 谷該州 极早被風波蟲田 泗州之衛虹鄉通 之風台等三十 境應完本年新清 悉予獨免其 時職務 又奉 之宿, 之宿, 之宿, 之宿, 黄並 舞將

著照所請 欽此 上說思館 上元 上爺端 縣被水 **护** 縣所 縣廳術節 銀木並唯 和照 胎黃傷 年 四 责傷行曉 **企** 別展緩帶征日 傑 儲 著照所藏 排 本年安 批 S_{iji} 征收 各比较 彩是 安徽 辦理該部

招調南 招訓南本年夏間南洲沿州安鄉等臨州縣院水被旱 田洲 5 野湖河 1/1 13 一錢消產課等項日畝悉被遊沒資 Prof.

指安徽 恩後馴之至意該部 加 畝並 100 総除飲 諭除欽奉 刊刻腔黃獨行 別級 は之手 年順天 林紹年 1. 本年卷後 年春 Ξ

內閣抄奉

上齡馬斯斯斯 照所請申有山陽等十二州縣成次田地並上元等五縣夏秋之際遙南為災收成敵海應征新漕若合照常完納上鹽端方等麥江甯等屬秋禾被災請分別蠲緩潛氣一

日業經降冒將錢漕分別蠲稅以示體郎若將請分別蠲稅漕粮一摺本年安懷省各屬破水、輸示民艱至意欽此 又率 及應行蠲稅無意欽此 又率 0

錢糊 常征收 有永速加品

月一 內 抄奉

明 段災較重 細紋 主意餘著照所議辦部以目刊刻將黃編行時以重情形將應征發料 睫粘 **以将使古惠及民母任事** 無票項分別獨稅逃經 皮香經弊用副門延齡級以新民力該撫即將

抄

慈禧端佑 順的採莊談證恭欽 此 又奉 以獻崇熙皇 太 太

該二縣災敵村 即遊職行數 宁颜和等以为未见。 村低 変が分別 観光が 让二旦地方之非軍魔章漁課納糧 光計三十二年及節年地丁錢糧等 者居供長献收之武清等賴縣隨十 署所殺長和小民誌可不至失所惟

旨變儀使著卓 白旗滿 H 包 旗證軍 M 同 凌阿暫行 領著塔 11 行署理飲此 岩理欽

十二儿 月三十 七十日日 召見軍 召見軍 召見軍 召見軍 召見 召見 召兄 召 1,1 軍軍機機機

電 軟

鄂督張之洞又忠咨編制館 司法獨立

學美國法 部 學例 令 在

0 (0)瀛三人入儲才 部 王歲慕得 奏調前 铝 館(三九谷)口 畢業日科學士嚴 錦榮

海神路尚书 張 百配

0

0 害資經督 學春煊 東三省總督

◎直督袁世 一凱尼告湖 八指帝性 十二月念八日中刻北京身電) 受調查有

が 宮拜 牌行證時學事務宜加意嚴防云云

(小豆、咸東)寒口)(陽由、八四四)(重慶)(葉

@御史下,自年 學刻清銳奉 瞻徇情 一直奏後不實請加證貴原播留中 山東資

和舞弊已不 治事中陳 經副坐排后股級存放行號多用私人 慶產去臘十三日 廷寄粵習問題著按照所參各節 (初二11年刻北京 八名字種

原有之直緑廳直線州共屬縣 ⑤編制館蔵決張撒巡道仍留

多器經貨添買和船巡網珠 ② 德 ○其使朱爾典照會 助中國嚴禁鴉片煙及嗎啡 江各處內河以保護商輪來

德國和界及 膠州青島一律實行 (十二月廿六日亥朝北京平電)

已與外務部定議 ◎東三省搬兵準子 木月 內一律全行撤 月初三日亥到北京專電

F.F.

口•得 人·亞·云 主•從•政• 與·羅· 哈。脫· 美· 歪· 現• 日• 伊• 正•

11 美國所 修改之外 者 與 語競人 照有或印 ·損於美國工 近海濱各地 人及有 者巴權均拿不

備。 照· 収回此標云 東之天主教 魚雷艇等 樂夫造船, 10 擬● 在。 黑。 龍。 **Ⅱ**• 口• 設•

法。

阙·

保•

今

馬教皇

已 行選舉 2 但終不能

大阿斯甘辣朝廷

刨紅 於病院宇會委員前於離戲圖之時被人

除水石

有利分縣與之書外所存無多稻 舊足以便檢覽業經駐日飲港名

(十二月念九日中國北京專電 月廿七日宋函天津将軍) 事 為救荒及

@倫敦化 校

九千 英國某保

○倫敦電 ○倫敦電 之故業已解 班

以前交還否則 國家銀行 之言作

者統 將亞列塞夫所 美總統羅斯 任者今

得 H

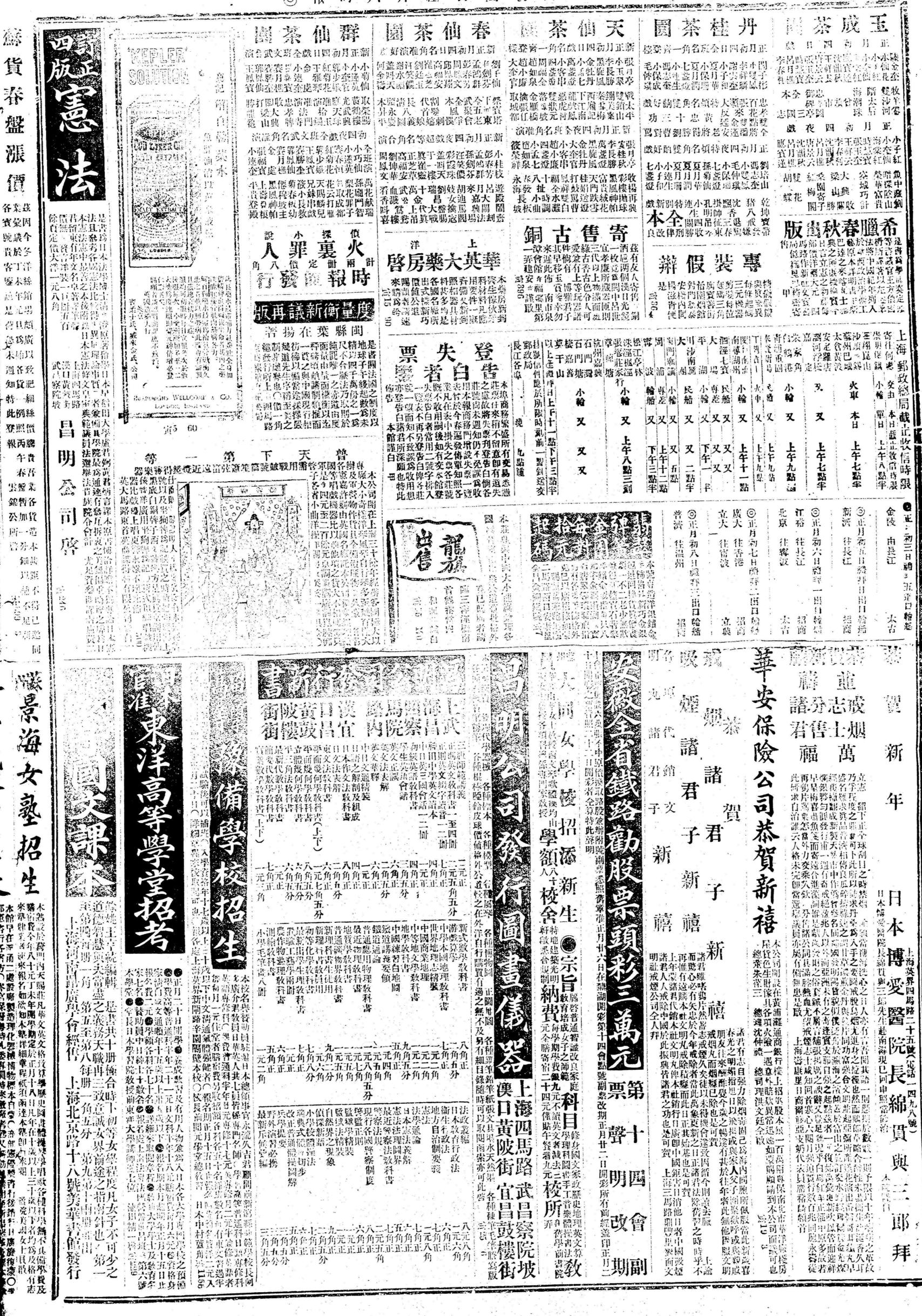
克兵欲設 多 會 時恐不 俄國所舉民 其法極妙現已有多人被獲云電云醫察査出俄皇之近衞哥薩 **職因其時尚未至也** 事俄法兩政府之意以為下次海 議院議員乃軍士學生 與自主黨

於西 於初七開議届時德皇親往行開 牙和平會代表人瑪丁斯宣云和

電 美國議 沅 於西三月開議其時先醫美德商

四十三人 巴黎· 國心 電 均至德皇 次德 宫 前就賀其時德皇演說證美德民 舉議員社會黨較一政府黨其數少

已回倫敦



志及

游选

五年又於蔣百島大寺高場。于面目高是之時周以聖母島於在特迦忽大寺院存計。河之其宗世郡侯等不去百七十

能 動語 順 空 招

描述 一程度 三克

年級班

教者插牌範班

九川图

国政心無在以后數

人心無死運

於詞太平北省於江

月知舞和不尽多

1.7高年数餘5面

はいしんこうには、これと言語できたからい		周
延送衛學被自為被長此時乃是可至之会係時代中	軍之教練獨制以及其餘與戰術相關各事與守戰更及案謀	後国馬即省身之遺址
之失諸為愛利斯之後衛士人立为十年成者於華	派升品級較高之零謀官管理兩學堂之考試謀武	というしついつについたという。これでは、多数では、これでは、多数では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ
\$P\$ 100000000000000000000000000000000000	教練派領察課官提出	ドクス・プログラ ではのからのです。 こうこう こうこう こうこう こうこう こうこう こうこう こうこう こう
・トゥードゥート・アンドラード・スペーリックがが、 ちょうごう Pin サーク かんごう そうしょう	。 《福政行人記述人解答對 写 作题語出版	年者去年之及原也去年者前年之及原也去年之各中省去年之及原也去年之
A TO THE TO THE TOTAL TO THE TENT OF THE TOTAL TO THE TOTAL TO THE TOTAL TO THE TOTAL TOTAL TOTAL TO THE TOTAL T	下に行くに対して、 記断が空車で無し第一次を一分で有金のま	斯為丁永進步之第五·
个意象。 皆重進於門下六百四十八年有四家菜	成立の学出を目指用と問題であり、	刊城之見勿再問熱便無迫之議得以實行非能得其
际人大社		昨事明示擴張而陰 節
弘司指海下切其學大進且因是公道王室所極意:	▲(三)珍謀本部事管戰時計選及軍事值採教育調料印刷一	。。。。。。。。。···。。。。。 田寬而致嚴派學致在限制學部所頒各案種種以前
いたと、説えて、四人では、一一下には、「以下にして」として、「はない」という。	一(成)法務司專掌院軍刑法	· 。。。。 。。。。。。。。。。。。。。。。 一个人教育现了巴第雅哲与原用科学之选是由自
プラード またり 「こうこう」 (A)		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	一八丁、後備司研究顧備後備各種軍事管理經備後衛各軍人	9、6年12月1日 11月1日 1
・メディーを		。 の を の に る に る に る に る に る に る に る に る に る に 。 に る に 。 に る 。 に る に る に る に る に る に る に る に る に る に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に る 。 に 。 に る 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。
	一人內軍臣可研究局與及自出京管理不同不過科院被禁衛一	。 の の の の の の の の の の の の の
組备之宗教調	1. 答步兵衛美工民路較常及馬隊學第	のので、このでは、このでは、このなどである。このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、
10世纪文为然	各學堂及上傳學堂 一	, 。。。。。。。。。。。。。。 一年之鐵路受乙已收置粵遊戲品之遊集好人之
し所以のお野	(年)新英編制用編制亦同千時軍隊改統者具管理過失犯	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
學院沙然能有	·\	八丁末當利用此返是歸其事之名而至於宜息其
と、地域では、説	▲二二副官部等管規次人員衙問營備組織軍得研究時第一	一該步所結果以外形論 丙午年之外交亦配乙己為
受教育時該少	各軍軍極人軍員並規定各軍應用之軍員	之鐵路追押其餘江西之敦案上海之公堂事件
式四級領域的	(丁)供給軍級司所有各軍除前項之供給以及原存等物外	一直護因外人之意識面致電」は受撃工之の約組
年元二日長早	日亦當山本司規定。	年之外交受乙已保守權利 說之返釋因保守
17一七年之際夕以 一方	(內)禁備的所有各軍之食物為歸本可之一是軍不好表當一	
利亚岩生於下		未當臣退順益進當仁者勿說非其分者勿同信
	改各官之名別教練軍馬問題歐醫科得完該醫術供給	之氣太甚致受排擊自外觀之其形若輕前年為
Committee of the second of the second	· 船運庫循鎖平時應用之輕音機器考查各國馬政管理門于	議改革之人因即補受折控矣西出學界之學生亦
	鐵路外牲畜與機器之三強及国原国外運送管理戰用之道	年之人物受乙已延攬人才之返壽問通之士草思
シル 1/2	(乙)混亂馬以司后定開軍以之片列及官員統組是西完除	新之種至丁未而收其果斯為丁·赤進步之第一
会設部有於上	及造兵历之地位。	遊反對立極者退由改革而成立由其備而沒行以
· 高部京行的刊音級司	定不時知言語動或出級路四出級面と次の思報財	年首山政新經師之後賢者盡進不行者盡其智成
出。	線及職等規則並其孫母官時鐵路有問為宜於查院所有	預備立冠而改革官制因改革官制而是動政網自
門司管理水師軍用馬其	官長以鐵路職務經管工程官長不明規定鐵路隊之專門数	丙午年之行政受乙己大臣考察之返無因考察而前 信
上和司管理除了建造工人在各事		能知也丁未之與內午如何試設一格以預為推測·
学行型的工具会		乙已論丁未治常亂丙午丙午之亂乙已其為進為送
題長別研究的心及財政大為正用大學定學大為致標	▲一一天備部事管巡路馬政衛、監供衛馬層監營糧錦町中一	年者去年之返去也去年名前年之近等也故論內
では、一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	下。	進步賦退步戰 医午年之是不好有
智能はた人口思力では思うでは、現代を表を記	不得獨立意思最近之間在將其院軍行政所分七部職等題一	Handa Control
强利的是被較高之后以下入於為以及於自己類語	英四位軍官署歐元的軍外的景國於臣軍者共產隊本部等一時	

育女入每型 元入學後五 及居正月二十二元(甲)十二元(乙)

議通課議四世年泰

的人的是一种工具

初多或這量三龍前

不通信意思,

不通信京都、阿之 心養主是真創。 阿之

在1000年,1000

为十八百五十二年日最短的名

が我に包一

阿纳斯里西丁山山

第二十八十八八八十八年之十二十二八百二条

行分死已十六百八十二年

THE TENT OF THE PARTY OF THE PA

及自以下最同表面之進步 四月三日15年六十五石間為家創建成年后作用短丁豪之

		The state of the s	0	報「	手 六	非	ī!	H	[II]	初	月	īF.	未	T	0		THE PARTY OF REAL PROPERTY.	II.)	1)
耳	原・シャインジャインジャインジャインジャインジャインジャインジャインジャインジャインジ	竹充洋奴或討具不識中国字自己設立以後凡士夫之茶前消後無不	日人間施某大不堪我今見之始知人言之謬而都中自武之於是施存試署之命都下益大譯施往謁陸而出陸	招張以告唐唐謂未見人辦事如何安知其人之不勝任 徳陸氏謂施既不學衆望即使我不报參顯得我德門人	可唐提議施張不甚謂然議應之說未定都下已映傳於翻用不多之可別打計製力見之間未定都下已映傳於翻用不多之可別打計製力見之間	いる。これと言義なくといる。門然生是義康乾隆用不得者大恨張遂生種種之誠誘而郵傳部乃無完胎	非其所最重之人則均推張作主於是求張不得者大恨以是者也凡所求於張老唐多不甚以其人為然若求於	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	生主衆久歷京朝同僚之子弟其父兄顯異者問調一二一姓走於弘原之門者日子數十起引蘇前獨十分形百女	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	物 那路皆外官之所謂 医差京 門冷官之所久远者追	新官制之發布止有一弱傳部為與軍特起故人皆注意。各相佩擊也	张力勸不可而罷實是二人各特、義辯論未決則十之	後,一提上指突而忽奏嚴斥之旨是日唐往兄殷擬上指·	義者質欲符改定官制之初旨亦提氏之所許可並其後特旨不同結論如為認然別本以利生訓担等的ランプ	张唐二人在前交情本如自同拜郵傳部之命以分禮台歌殿当人在前交情本如自同拜郵傳部之命以分禮台歌機對出請 太后 島上殿旨切賣途有是論	1 た計劃の表現土場長れ近れて行ぶんな円が告訴の用私人別道服某不管契削梁南人大生電見不願公司と言す。	いりえ 麗川 常工 子房 医司童 当れと比った言えた 参画博都 高人之 徇私 門周 人臣 不得知 如の大参画博都 高人之 徇私 門周 人臣 不得知 如果 母语 宝官 之大 遭申 斥原因 十分複雜某 日郷	中央新聞
Try 195	新 要 所 聞	いれた復立意外官制力証表決致之不能不自今日始熙某程告之運動如何耳	他相區利川菜命書之。と信非無因也主論語	士與有限全則潛水乳奏又能結某個相故目傳某復入· 案的書自出標重後力交結優既其誼頗密某前在傷府	少什百子超嚴此其所以靈壓也即不利施其能勇子 人亦治是之程則以對於也即不利施其能勇子	が此間深於京位之學者也超氏無朝無具洋類門	心洋三待那突然而起人之所侧目者也嚴氏雜等進到。 局所與以馬敦非尚亦也	世部之事起又移以集所茶商酒後是居之外無別語也	以官制之後朝論音集失於袁巻前溯後皆因或無別	である。「人工と表別の別の名字を言えている」	問此が行以安心問理不必方公部人	国际原老名兄。太后。以此来病惯如何隆藤康病狀即并立是主命和一等人言言:	いいくというが、後人小道以前法部との対対がある。	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	野県部口赤屋後張到馬坂周田工後	談助者 報之以應聲然都人除其門生一二為之權吳此外無不都即不拜出來意己患有需其在會館候是唐內與之是	庭即實無其事終出京不久有言其短動語等者有事其知意其與容某類相故能過言無法以非可則引奏者有事其	勢用所以野突也接民以ぞ帰南門な楽型と野泉梁氏とな意欲教芸氏を督力所之乃以	1以主之自主治大為作治用指導無不敗也一一一十里大震也故是無法建範部以及是人物學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學學
地稅	「中国 を	一	- ○公共和界旅游表 - 字林知云本語接得工部周所定	本 事 新 置	推安 一萬五千袋 \ 六二字:	一、古堂部。二萬二千五百锭。 六千元 一、桃源。 七千五百袋。 六千五百元	一、兔屑府 二岛六千烷 六千元久级六千丽地方 姿粉 洋	六月平豫之败如下。 為止因以如此編 4.故以食物分問發 約現所定由四	士 华助之地以 五种形数语言		子工及型河之水火礁儿强岛地震下至连河之各水道最甚之地乃徐州府四国沟通高英方担其水荒之原因	京浙之林强之	决 型	朝廷若暗原消人思不久結構成即後子學之大院能報的的自身為自己的學學具有不能力的不	(1) は、して、して、「して、「して、」」という。(2) は、「して、」、」、「して、」、」、「して、」、」、「して、」、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、、」、「して、」、「して、、」、「して、」、「して、、」、「して、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、、」、「して、、」、、、」、「して、、」、、、、、、、、、、	矣能皆 並言等的上級通言中語符合保護引令與時間完成此語系統以此語系統特別的追求統書的時期 化对抗电压器	林西梨式在已過三龍舞中最後的左位第五組成一時自營部營第二	月間、東京の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の	《《四色》、"一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个
	1. 1. 1 四、	→ 1	彩清一體出示院企士云 原一律行用运念等高民等忠表與知 等一律行用运念等高民等忠表與知	· 有水即分数各局特款各班行號各與上加差關定並制列中医院衛行院各與	· 等級民族任正一元 5. 元十五三等級 一等級民房期間照得本局對票改良原一等級出示一道縣民主張券對實市務區	○發財 去應係夕日英龍員問本令等害役人等遊紛紛叩雲	- 1 元を正在宣師及門諸殿平護関係 - 1 元を正在宣師文書除り元旦等 - 英 - 第	平局時間 - 一本一百三更產業	(水) 昨日午期翌日 次二 昨日午期翌日 次河保險即周村	東河大火起河提他到於主要鳴泉記見時間に開発して	国是花行夜历色不过灰一 客题刊上春日	基常付拍明局接近放出上1到差 选论能率高四环营临最宏观预示另	〇陸官 國道聯經際查得前夏總南 市	問題委員長問題練寶、電話室	10個角、近日は一支向に対し	後二十九年時和四個類別 第二十二年的日本月十二年十二年 11年2月中華日本月 11年2月中華日本月 11年2日 11年2 11年2	一、女工トルモトール月の一カニョー教育部門房館に開発表介書では大田で表介十二月二十一日の通知権関係を開発表別	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1. 各种的基本 一大一手五百七十二条种的基本 一大一手五百七十二条件 1. 大手是有某一
	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	等为人均房押游又两座法 计正规图在语列游戏 医脂肪的 无具用精	八號直梁前任狗稅帶入賴房即於居然許另傳等作置跡元芳路時由八十三十三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	○丙尿洗涤	結存案如再就追發到提究不質	台部各於專主到案情說同數後來的一十六日的探傳到案意機天香糧風風。由在菜區使用不開始都加工工作。	之人根控公堂奉原楚在明府記念等。	楼。上東不茶即演唱也與一	並深待酒宴至十二點經時始與高區 夫人及神高人等三署舉行此數之	(質事互通道需要請不原各例領事至 〇器器 上 上年二十九日晚刊以先一	立及商階來印於幹曾雖法道學署中法日點與爭鳴伯第四級上華茂展影	①我有 一前代本原语起版事况后的选事前事	器理一律が止っ	E E	位於 克开西 州政		一、は、一、「「「「「「「」」」、「「」」、「「」」、「「」」、「「」」、「」、「」、「」	() 18 16 2	

\$ 70	THE PERSON OF TH	Section 25 Contract C	The State of the S				THE WILLIAM ST. PINCTON	Carrier Muchaelle		
	>2	茶	戒	j	煙	春		首		諭
数 法 以	辨点。		jt.	袋	光级	现 a	in and and and and and and and and and an		談片	
	第二章	担定鉄品会合 [1] 7 対象 預与で ホーケー 概要 設定 (1) 1 経 今 二 [M 化 数 [2]	等。	以格之人。 212 計員這么是 公子 以進度成分 公子 7型点的學音化	がは、 に に に に に に に に に に に に に	()此水(1972年 原 11年(1972年 原 本標語(2)日	日作作 200 一种原则 二种原则			了化一切中 化一切中 化一切中 化 化 下 化 下 机 形 化 门 化 一 机 十 二 机 十 二 十 二 十 二 十 二 十 二 十 二 十 二 十 二
· 放於 (2) 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		等人作民主等。 20年小特里的 20年代的民族 10年代的民族	2	學支色上並其(1) 計劃及2學也不能 學學等力多才能 首先對層標之(2)	と 作業業 一 有管具 一 英権人 大は 礼等類	文的機式為 主義的大夫プ 言語が表す。	的Mシ 【第5】 で作品が	・ 一般を は と を に に に に に に に に に に に に に	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	三、概念之間 概念之間 を の の の の の の の の の の の の の
·金爾耳子指於 有監察 古典	TEXTURE	久其下風之張 (紫)、 之所省之不計 	一	的 多元 第二 (1) 日本 1 (1)	() 信成其 () 上。 () 注解 () 注解 () 注解	神知風ははたい に対象がは何う	または、日本	に記される に記るする に記るする に記るする に記るする	所答問式 行序流列 行成的表 分阿之多	が 大型に 大型に 大型に 大型に 大型に 大型に 大型に 大型に
·监督(2) 月海縣 ·监督(2) 初 至於	多。 图	以是,其代。 以是,其代。 以是,其代。 以是,其代。 以是, 以是, 以是, 以是, 以是, 以是, 以是, 以是,	月二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	を主要がありた。 を主要がある。 を選挙を通べる。	月 海底庇	等等を記される。 第一個子 作品的と	N人物では F型を記れる 「ではない。	一方。日本時も、 「支曜など、 「め場で見る。	三位征 行机部名 泛末层	文書を選択 また工部を任め では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
· 经制制 二位的 经验据 H 1号的	制力を	等。 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	を	"高級關係是國際 時經之的提高。 高地東海區	八 的	查奶店11二 香油等基基	○ 经外的 4 年 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	が単名など に対して 関列に対し 開発を対し	無の格力 いたはプログログログログログログログログログログログログログログログログ	大教育性の
本語 本語 本語 表語 複字 表語 複字 表語 複字 表語 複字 表語 表語 表語 表語 表語 表語 表語 表	的一种 对于 水压积物	3.防急慢上均享18%。1	等。以深深。	原来を「同じ」 最初な今 を 記名書子的と	76 高度的 方式 人类似 上,是现在	程度被 例 ア 原業者とした。		化发布状态 作成症 医皮炎	福の大学	方本語の
作品は大阪 銀年入りに または100 銀数度のよ これは100 現象度のよ	で イグで 選択される 111 - 紹介さらの 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	於國際第二十十十十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十	75 省版版 11 日本 12 日本 13 日本 13 日本 13 日本 14 日本 15 日本 15 日本 16 日本 17 日本	成之人。 (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (8) (8) (8) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9) (9	· 海 英 · 高 · 高 · 高 · 高 · 高 · 高 · 高 · 高 · 高 ·	はおりおります。		情國官前宗連合是實惠和和高度複云云 (2) 14 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	11日本	下かって そのでは、大小では、一下のかって、大小では、一下のでは、大小では、大小では、大小では、大小では、大小では、大小では、大小では、大小
上海支支。 ● 切切切的	高 一行 消負人胎型 に	等有及官籍。是《大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	耐 当 光學下去	一用之保息。 而化负提二分系	一等。 等人は が人は と 単一般 に が人と と は に に に に に に に に に に に に に	LX赞的。 WALES	。元初表 元 《新教》 《新教》	月	の成立と	
是基础的 M	联(税) - 対矩(12/2) 数(例) - 報(組治) (1	このとの限立版である。 この知能性は単元を この知能性を書きる。	一度。 切断単生	是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	三 《	上"在这一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是一个人,不是	マ 作 で か ま が か か か か か か が が か が か が が が が が が	1 税当的 付金财 前数等 让 医流行	現代 対対 対対 行法	AT TATE TO THE TA
イル・		也可能之商品(金) 2. 克莱曼成品或(金) 2. 克尔特的词是(金) 3. 电中均使生活(6)。	元 经正式的 知此的证 知此的证 經過 該經濟的	# 3 7 7 4 9 5 7 7 4 9 5 7 7 4 9 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		器以非常。在 在基準 在基準 在 在 在 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是	会員国際 年 1.6年間 で き比較年 明 1.4年初度	() 校子 ()	行門之族人	東部
	歌音:	《資本》。 2 示於大功而對 1 6 代音和學經	理 理 分別 智慧治療	 	公 数1 数1 数1 数4	作品的 们 是 是是 可以 是是 可以 是一种 以 是一种 以 是一一 是 是一一 是 是一一 是 是一一 是 是一一 是 是一一 是 是一一 是 是一一 是 是一一 是 是一 是 是一是 是一是 是一是 是一是 是一是 是一是 是一是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 是 	する化析 を ・対象化析 を ・対象の を ・対象の ・対象の ・対象の ・対象の ・対象の ・対象の ・対象の ・対象の	报言。 有在 名叫 和 注:	(A) 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	大學的
	禄。[1], 四共數[4] 南道司 宣各部[6] 現 宣传党	企 测 医 使 化 应 点 点 点 点 点 点 点 的 是 一 点 点 是 点 点 是 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点 点	约 高級企	院与悉二杯[23] 祝智用有关2023 祀 布成市	首別 機器	20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	50 二根 // 16 種界 //	之 四 四 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	一型 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	等形面背 。
知言 一	1.元	を別さ射に短途 200年以幕間化 カー以利思は悠 の作其の美世奇	竹 一	常年方兰县。 	使限 九野	南南新 - 14 诗标是 克多廣	質之 ド 無題 リ 期支 非	E 現度 较 元解 系列 平型	谷(武) 超 超 型 型 型 型 型 型 型 型	首先不然
网络第二 粉示	企工。	*整命反與牙索。 *整合在下第2	奶 藤玉颜 電報及約	名标音穩之 魚示推文見	上: 25	達乃製 閏近博	場奶 チョンボー		志花灰水	进
実際で 動物	際33	為自然將同一能 分 。 《評詞以及《社人的》	類支伤的 樂奶數如	自保留思美 念 混載证公高 念	道式 连接	雖有採 保蚕得	- 管理 J	[1]	心访非具	洲馬
元十打	深為 平陽	名 明 報 單	類支伤時 葉奶製電 保 加 照	大線。認	一加再	保証符 錢 二 統 /	別党 図 38	一级。	级一概	烟.
元十打	京 元一 息 京 元 一 息	名 明 報 單	類文的 樂奶或 保 加 照	大線。認	一加再	保飯符	別党 図 38		线一瓶	M Constant
九十二 成都 廣州 種 漢	存 元一顺 京都 分	名 明 報 單	類支伤時 葉奶製電 保 加 照	大線。認	一加再	保証符 錢 二 統 /	別党 図 38		经产品	想行總
九十二 成都 重慶 開封 長沙	京都 奉天	名 明 報 單	保加 照	大線。認		保証符 錢 二 統 /			经产品	型 行總 所發
工工	(A) 京都 奉天 部 章 中 京都 本天 部 章	毎期収集を対象を表する。	保加州の一番用する	大地の地の一部教		保証を定している。	が続くては、一番当	一般 学 で 一次 月	後	行總所發
工工	(A) 京都 奉天 部 声 京 京 京 京 京 京 京 京 京	毎期収集を対象を表する。	保加州の一番用する	大型 (A)		定人定格致	が	一般	後海在 写被 在 上學教 形態	型
工工	(A) 京都 奉天 部講 富國學問 京都 奉天 部講 富國學問	第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年 第二年	保御の一番用一筆算教科を開いる。	(A)		定之。	が 一審当 化學教	中 行	经	型語 行 所 總 回思以教
打 天津 漢口 番用 農	多元 京都 奉天 部講 富國學 定 克 菜 1	10年の第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第一年第	保加州の一番用する	大型 (A)	一學 修身教科書	定人定格致	· 一条一化学教科科·	中 行	经海 在 上 型	型
工厂	為 京都 奉天 部講 富國學問答 學 克 萊 武 傳	一	保御の一番川野泉教科書の一番川野泉教科書	一部 國文教科書	一學 修身教科書 一年	定定院		中 行	经海 在 上 型	四語行所 總 回恩以教科
工厂	為 京都 奉天 部講 富國學問答 學 克 萊 武 傳	一	保	部 國文教科書州 二至十四十二三十四十二三十四十二三十四十二三十四十二三十四十二三十四十二三十四十	一學 修身教科書	定定院	· 一条一化学教科科·	中 行	经海 在 上 型	四部行所 總 回恩以教科
工厂	為 京都 奉天 部講 富國學問答 學 克 萊 武 傳	定 筆算教授法 正元五角	保	部 國文教科書 計 二至十四年二角	一學 修身教科書川 何朋一角	定定院	海流 (1) 一番出化學教科的一一元·	中一方 大月 瀛夏全志	经海 在 上 型	型語行所 總 回恩以教科
元 废州 福州 定 當 家 師 箴 言 一 五 分 澳洲土 大津 漢口 審 用 農 話 一 一 角 、	原 京都 奉天 部講 富國學問答	定 筆算教授法五 二元五角 数	保	部 國文教科書州 二至十四十二角 書為記	一學 修身教科書川 何朋一角 張	(2000) 定格致教科書。 五角 普通	· 一条一化学教科科·	一大川 瀛寶全志 門川 二元一論理明 不行 各科 强美和加强发师 七年二級 氏	及 等	四語行所 總 回恩以教科
元 度州 福州 定 家 師 箴 言 五 分 澳洲 憑 大津 漢口 春用 農 話 一 角	京都奉天部講「富國學問答』 五 分學為其學院 一 五 分 學院里等	定 筆算掛圖幅六二元五角 以上師	保	部 國文教科書	一學 修身教科書川 每册一角 瑰 算入	(2000) 定格致教科書。 五角 普通	新兴· 一審出化學教科書 一元· 教	一人 人用 源爱全志 門門 二元 一論 聖學 中 有一	及 等	四語行所 總 回恩以教科
工工 廣州 福州 定 當 一 家 師 箴 言 一 五 分 澳洲 歷 險 記 一 天津 漢 一 番 開 農 話 一 一 角	京都 奉天 部講 富國學問答用 五 分 多资系则范已分 。	定 筆算掛圖幅六二元五角 以上師	保	部 國文教科書 計 1至十四年 1	一學一修身教科書一年別一角。現象人	定	香門化學教科書一元教育心	一大川 瀛寶全志 門川 二元一論理明 不行 各科 强美和加强发师 七年二級 氏	沒 一	型語行所 總 回恩以教科
元 [京都奉天部講「富國學問答」 五 分學為其中記念	定 章算掛圖順六二元五角 以上師範 書	保	部 國文教科書 計 1至十四年 1	一學修身教科書冊何册一角。珠算入門冊	(2000) 定格致教科書。 五角 普通	香·· 化學教科書—— 元·教育心理	中 行 務科 强美和加强支贴 七戶作 馬 耳 交	後	四部行所 總 回恩以教科
工工 廣州 福州 定 當 一 家 師 箴 言 一 五 分 澳洲 歷 險 記 一 天津 漢 一 番 開 農 話 一 一 角	京都 奉天 部講 富國學問答用 五 分 多资系则范已分 。	定 筆算掛圖唱六 二元五角 以上師範學 華算教授法五 三元五角 改 育 史世	保	部 國文教科書 計 1至十四年 1	一學修身教科書所每册一角。珠算入門	(2000) 定格致教科書。 五角 普通	香·· 化學教科書—— 元·教育心理	一、 一	後	四三統 行 所 總 回恩以教科

杭香、齊力等學生責得各行

以京歌



放型 (f. 二人) 月末行

初正端。 二月ガー 日終身

考数宗 验上市 錄速日

取再建筑

ci定件价准

期名身後

入年流生堂和强

THE HITTING IS Z

持持特質

苦芸法术和题名实的众之是中 比 致 物 简易地 较 · 資達更 也之指革 生之指革 演人正 流 三編

三三四二四五

厢附

租上界版

一二二五五四人五二三一八四六一三三三六四一一三七三四七三六二四一 角 角 角 角 角 角 角 角 角 角 角 角 三九二 分介角角角角元分角分角角分角角角角角角,所有角角,有角角,有一个角角。

接間接二種首

果者當分爲直

論戰勝之效

有賀長

戰傷病總數爲四十五萬而死者僅八萬內外此固由於軍事 七千三百餘病者二十三萬六千餘人而死亡者則近四萬夫 本國民以憤慨其講和談判不獲償金之餘途并忘夫自數 萬之生命則决不得謂爲僅少故日 其死者常居傷者三分之 日俄之

棒太全島者背固日俄互爭領權之地也往年冪府時使臣 全之主權讓與於日 平石見守與俄之伊克那諸夫談判於俄京此北緯五十度 國境從無與隣國接壤等 我國乃有約定國境也去 我函館是時我內訌粉起不遑外事 太全島因明治入 迨文人三年俄 其結果卒成明治八年不利之約由此而 石自今而後則國海事務因此而生矣。大日本島國也以周圍之海爲自然之 2日俄條約蓋已歸爲俄國領土是則 之所得在我別不過取回其被槓奪 固不能不謂爲土地之割讓矣雖 在測量境界蓋造此劃境之事了 附近島嶼井其所有權及完 人履約遭劃定國境委員 未遣員應之遂授以復 松 來

4

更僕難數茲特就其條約上直接效果言蓋日俄之戰直接利 凡此皆間接之效果也雖然若以此間接之利得計量之同將 使將來於此地起業 人之跋涉於滿洲山野者達二百萬因而觀察 大約便利日增其奮發之心

- 寬城子以南之東清鐵道及附屬物件 樺太五十度以南之領權。
- 俄領沿岸之漁業權
- 韓國之保護權
- 五 遼東半島之租借權
- 3 於滿洲半部之機會均等

此利 得之眞價及其實質以下 分節論之。

> 國或將以迄於勃羅乃河之河口有與我 共通使用之權。 安求然歐洲之條約我固 之勃羅乃河迄於俄 勃羅乃河上流之 上之策尤不 可

少上兵賣各見将來之經營如何始有得以無限而井炭礦等皆讓與於我此因戰勝効果中有形價格間之鐵道及其一切支線并附屬此一切之權利特節 寬子城上南之東之東北縣 而

爲中心然此勃羅乃河之 益固在漁業矣而樺太南 之鴨綠江皆是 流國際河 於二國以 度以北 亦於

部分皆不爲 約此殆爲國際法之一原則也故俄 專有蓋其河流之全部凡關 成之權來相 不僅保護

於惠尼市 政廳有 心各市皆以其便利而做行 配有如今之所謂官報者甘 心各市皆以其便利而做行 配有如今之所謂官報者甘 做行 利。每 是 發

發新利曾無稍懈乎此利得之眞價也人所未十分了知之者

是イ可不豫期之 **威力是也鐵道守備兵其正面之 威力是也鐵道守備兵其正面之 威力是也鐵道守備兵其正面之** 地所皆爲我於滿洲 始成一居留 清國政府協議之後亦當有 鐵道交通之安全其員數 in ソ如大石橋奉 自。 車場及新街其他 無更容清國官 可以利用。

其在歐洲各國則國際河 備隊之威。 求自軍艦派兵上陸然內地則直使用鐵道守般之國際慣例所認之權利也夫在海岸固可而保護之者則此保護之事當暫由我國自行 清國官更對於在滿洲內地我臣民之生 害鐵道交通安全之行爲殊不必限於鐵道兩 內而計劃之實行之也故此巡邏 時有必要時得無守備天於此區域外之 外交上若巧而到外交上若巧而到 區域。

始有二萬坪以上俄人**葢當**謀於此建一通於韓 虽有一定者雖然滿洲。 数有定限其鐵道兩側次 繁華之日 之任務當讀之各字在於保護一利益者即我鐵道守備隊之 **黛國民之起業者也** 天鐵嶺亦皆有 更干涉之理由則於滿洲鐵。 如瓦房店公主領停 卽 命。財。 本。市。 產若有。 內地之盗賊其 利不惟。 街。 極大之地凡 定之距離。 既不。 可無。 當保留。 如。 不。 此。且 西 班。 時。此既。則 聞。A 有。 不 餬·尚·十·行·民· 者 車艦之不道此新聞紙出時大激 才人無禮揚言將處我女皇以死 兼主報事方西班牙之來侵也悲

激。死。裴昂。刑。利

之。 元之新聞為倫敦迦瑞脱之數葉在千十三日發行其中紀事多關於皇室而 一之新聞之有書籍廣告此書籍者皆 一之新聞之有書籍廣告此書籍者皆 一之新聞之有書籍廣告此書籍者皆 一之新聞之有書籍廣告此書籍者皆 一文語正盛時義軍與叛黨兩面各用其 一次要者也

間紙勢力日高為政治上之機關為軍黨派之武器記聞紙勢力日高為政治上之機關為軍黨派之武器記聞出財其奇橫無前縱橫出沒之筆以監督政府以誘電出財其奇橫無前縱橫出沒之筆以監督政府以誘而各大新聞途有左右全世界之力矣 一十七百年時英國日刊新聞不過一種其餘片七日報 一十七百年時英國日刊新聞不過一種其餘片七日報

星期發行二 是期發行一回是即法蘭西新聞之起源 業大行即非病者亦多購讀之於是此醫一醫師此醫師欲以娛病者常集無數新 德等各設一欄而條分縷析矣 業大行即非病

少可無碍時用者或稱利便茲有 少面

方

新

聞

丁專

各

式

行莊本 寄恩 曾包慶

贵棉山

客約巴

惠料層

顧草多 請板年

至证明

年三月然騰貴 米帥江 屬各關 釐稅 食應再奏請展 徐 一體進照 各屬歉收 年十二月爲止 准即 発米 矣 少價 現價 | 照辦理等 限期 連奉 滿連奉而往江 個月 米江督 價北端 至

一條以輔物 **除即** 野馬 巡 裁撤 去馬巡除 夜間 以節縻費矣 (南京) 出巡毫不得 个得力已禀明 江督將馬巡一門輔廷總監因經費支絀且查警察開辦之初原設有馬巡 馬巡 一查

大撥線期 須眞名 多糜欵 稽 査 昨月 **毋遺俾次民得 沾實惠款** 毋遺俾灾民得 沾實惠欵項不致虛塵非賑不生之人方可領賑其稍可存活者昨特委派蒯光謨等六員分赴各郷逐戶鄉民冒賑 (清江) 此間以淸江災民 (鎮江) 鎮江西城 外 活逐民 概清胃 不查賑

〇錦久海堂所 未臻盡善現道 興工之時適 潮盛漲故橋雖 金

漲

故

橋

雖

落

成

而

は

ボ

出

鍼

閣

道

響

以

東

は
 項下 水 之 典造 助 一時修理完 一時修理完 一時修理完 一 水 地旅商工作碼 陸總 固 期一去頭垂切年通 巡周

繼方伯因該直收辦賑得(海州) 現任海州知 力治汪 1直牧樹堂本

駅

〇電 惟平〇 步婧徐. 旋 到 於 成廿 准裁標兵 并着 文 有自正月起 即行裁减云口晚又接撫憲來電以各國人以前議裁 汰標兵現奉誓 (奪波) · 須從緩撤回云於整旅回省業於 函云 四屬標矢奉 公日前浙江田 業卿於統 統制 去臘 · 現因萍鄉匪 一陸軍部議准是軍門 寗 亂

界

五

害者 曾 百在日本留學之人無不 成革命黨已經江督拿獲 成革命黨已經江督拿獲 無不自危聞多有束裝遠避期母旱獲到案於十八日正法近日學悉 開有將備畢業學生楊某 **免界** 口中人 誣凡供

延盡不行

繳

納

定以

形已兩

結

納該

清生

如

著况飭〇即現知撤 現在 不 小必兼管至兩准**鹽**務之世提學使業已蒞任正式兼管揚屬學務本意大切兼管揚屬學務本意大切 也不可統一事權故昨又奉欠 八加整頓乃以鹽務殷煩去 八加整頓乃以鹽務殷煩去 司知顧帥

委 地劃 學所 方官為監督設總董 總董 人綜 核全章 區州 之縣

道縣李禀

商修 武温縣規 學三員 祺來 惟原 縣官 完全 回省情形均已屢誌前 範 武陽 外觀 各辭 縣官鄉 縣次之原武縣與城鎮原有可觀,機原有可觀, 1省禀覆 路考察各 精益求 學院 風員 精陽故而務略報 中略)又温縣高 武所 查 業廢棄正 次之其 辦云云(後略) 考覆 慶府屬 辦法不 師範學所 務己商 三路 武 Z 一時學界尚 等 處 應手亦 縣亟應 武陟修武 學堂董 自 陽武 法合度 法 如 待 事 ---令 焦 律已

者學司 矣 各授文憑府縣 等先後蒞至遂 · 行畢業式午後 小學舉行畢業 省分 一學 提俊 學秀 式 者 敢程學 乞勸 度合格 率婁月學縣十 省令 就無限學 一以錄本准 體 增 收 收 收 收 收 格 格 提 格 提 提 及縣 禮來初 華賓等 將

○派定八 膽升(其餘從略 調查教授各种 駐堂者八 分往两堂 湯寅 吉 臣 體操格致 成 Ż 史以 致另法 余美事 宜 委派 有 專任 改 各教員 慰 成 良 修身 之 處現 範文生地 定八 慶瀾 名範 改史舉奉為講員趙

○需○ 畝 曾為 所駐湘委員派定 安山曾壽麟大令上 安山曾壽麟大令上 中國 貨 考察比 該較馬 買洛 已路 諸事完 負現京 所

心動導各令設出 是確溪平日別營刊 是確溪平日別營刊 是確溪平日別營刊 是所温縣已辦其餘 堂 法籌 (安徽) 熟法擴彫教合武宗王前商改充為度原漢縣派 康 鳳

業生姓名列下 經理教員 最優 等 黄熙某 生員守本 干.答 銀一 來生行大日 朱演謁 義茲 O

〇高等學堂風潮 報茲聞 監禁期 年學費 了 開一薛屬 高 佘員之等張棟銜師 义 堂 楚等風 即卒潮 行業 開文監禁 吳 高 講 重 趙 在 高 走 經 生 輻 教 各 員 轉 如口學

在畫 沈附區 學生域 使方動 已新辦 如欽廣 《請委 无該縣 縣貢子 视汪培 學國學 官傑使 辦後

該生派哨 在警察 但云爲吳 箱 獲會 ___ **沖陶超鳳同** 局連 T 內 差只用招 裝偽印並 日刑訊辦理仍有官会數百名經派官兵拿遊縣黨(近西) 省坦白 書 測 ----獲得 并不信 介在 解准 令 生訊 臨後訊 帖大

拿. 赶 自 (湖南) 經 法 獲 匪黨

集款 ○東憲 款項 二 民回籍 備 販賣 資 面通 銀郡 遺偷撫 飢 新工北各關上 一 亦將次第舉 以 民回籍(鎮) **灾民 断** 民意 舉辦 事論 鎮江) 令 稽查 *** 鎭 關現 道在 盤截 榮清 云 准觀江 進察揚不會州 准商等 出紳處 并董資

派醫生往 各深 災之後必 一人每人每月夫馬新一心合藥料前往各屬施公心有瘟疫流行札的 施 (揚 H 診施藥 診 六王 藥業 午 兩安 亦錢 中帥 西因醫令 已派 可顺 見夏 定醫 院年 慎鉛 萬淮 重 梓 民 道揚 生

今成 進 且 旅辦但調到各營伍均須准揚道楊觀察業已由出地變計先後共遣去不見追散饑民 (揚州) 並 工 須省 足前 駐返 一次 萬遺名散 彈 過電差 以 事商續强 由他 變應 遣 他 俟

飭所 現 官 亦午 資因 助江 外

光如〇已以茲但自由本 省凋 來 吏咨 司 開 是否 限囚 封行托 擬於明 春委某觀 察

在 迄無 器 存 義湖 北集 議頃 股 本數十 果牌 州 排成於衛生必大有裨益振興實情招股分立限兩月開春即赴德丁萬欲成此舉已具禀商務局立州人現辦漯河官銀號姚瑞委大州人現辦漯河官銀號姚瑞委大 赴德 立大水

去獲· (湖北) 有測海 《信件經呂大令#四萬數人在該屋倉門生員吳貢三向京 拿在 獲福 當

言獲· 匪。 警圍府 張擊部 孝陣縣侯斬拳 直四匪 刺十何 路餘儒 子人道 赡擒散

珍典紀臣 從 教等 東 **質爲二** 墮害! 致巨 被族拿 拘缘外 現間 經傳柳 其說紀 孔人一

施女情

處段 幾開

分待

遇有京師 勸 陳 列所 需 購 湖 南 貨品 即逕由該所 函

淸 善後之法 策端 養因圖設 實 (開封) 業工 收省 來留刻 **汴** 餐 招民 招民匪

業國 案 仁 粉

紀

時將防出堂

絕現東謂

治 育名 聚 名 其 人 下 名 果 入

命人殷中徐

電 襄期 義和 現解 現 認補 捐各 各道員已紛紛資送捐款赴藩署繳納矣道員輪班傳見動令量才捐輸解囊助賑共

正

書局

女• 皇,之• 書•

- • 四 • 英 十• 國 由 通 女 由內書記官那麗士女士代筆者每日率達百道多利亞之書簡非常優美且多親筆每日恒至三 度•檢。內

問赤道北極皆在華氏·

蒸•健表•康 風近 相追亦可 俄羅斯一 國中所有之異種族共有三十 八.

無・ 語。 各一 各不 查

謂世界多種族之國

無兵戎亦不歐洲與大利 設•與 嫁• 兵• 瑞 時。結 衣。此 之 公間。 國領主住於該國之槐士首有一國稱之謂利士敦司丁。

錯· 耳 北萬圓之嫁時 **縷成**朵行婚 禮 特婚 派一士官兩兵士以為監視云時其所服之衣值九萬二千圓

德國之某村· 而・醒 漸· 斯· 亦接· 恢• 無 復。 甚 害。有 惟一 齒· 長· 牙•眠• 已• 十• 全脱落初時步行言語均極困難已七年間之女子今已四十四歲矣其

%

恐籌遣 事。會最者。 者不問· 排接· 物· 兄·疾·幼。 一• 會• 非• 病。不 問•接• 故 會• 既• 吻• 員• 婚• 會• 具皆堅持此盟 婚者與單身者皆不許接吻蓋接吻一 會其會員計三百人均爲婦人凡入此 一• 此

龍•印 度 相•小 兒其 可爲。 長 熟•成 練•非 之• 常 彫•之 心刻師十三歲時能繼極美之 之速七歲時能視尋常人十 組・二・氏・歳・

小

三•介•紐。回。而•約• 結•有•婚• 烟。 記•置•已 其者•各•有•屋 處• 十。宇

之新 習之已熟遂運 聞記者某 北 口 筆如飛其新聞原稿皆以口書且字君聞其少時曾折兩手於是乃以口

本洋五角

近刋

盖美 个戲憲 清諸又多法 國國將幸之

嘉納先生監修 光緒三十三年三月止 每本五角 全十四

博之講說之思矣。雖學界多書。 之稿本。精益求精。再三訂酌。 外講義。 外講義。 外理學。私理學。論理學。教育 幾何學。私理學。論理學。教育

本洋五角

型合部人

本本

←○植物標本

運其他各種模型 開題模型

每本半五角 每本二元

我每本一元五角

本二元五角

近近 本冊則携帶應用之初則錄其月之初則錄其月之

日本東京大喜語 了 津出版 圖書 一部 一概 經里代 第一概 經里代

此風牙複賬書水黑石象信信監紅黑海墨小鋼金考色象鉛印硃開白石石眞毛野棍球木 外 寫 彩板板皮 墨墨墨綿水洋筆筆必鉛皮 開明粉 筆筆 啞 公 各琴筆紙挟釘繪揩揩封紙水水水及壺刀頭頭色筆頭筆泥明墨筆筆版版騰球棒竿鈴

印亦得印度

因有

各色

退色其餘効

小張

派干

張或大張五六

色講究鉛字

少物理器械二千二百十三元至已號六十三種百十三元 六十三種百十三元 六十三種百十三元 十三元〇八份

學藥品自 十九元八角至已號九 甲號二百三十二種百

從九英寸弱橫六英寸紙數五百 全一册大版美裝洋布金文字入

無

蒙

出便覽住址錄各有十數頁且添以國民當知之各樣統計諸規鐵路及輸做一註之則足以爲後來之小史欄頭列古人金官佳句以取趣致其餘所曜干支及天氣寒景會客通信趙睡等欄臨時應事可以註明記入欄則劃播種移種以至採樂之類一槪網羅毫無遺憾日欄則錄華歷外幷記陽歷數畫其次添以月令及禮拜日淸單記入欄每月之初則設其月之歲時記數畫其次添以月令及禮拜日淸單記入欄每月之初則設其月之歲時記 地圖大域現圖大域現圖圖圖圖圖圖圖圖圖 (三)紙質不論華滋糖付貨場便益 大地圖 代經 于或無轉寫費事印法極特處開列於左 特處開列於左 特處開列於左 們粗厚薄字色經久不過 透帶 「壞且裝箱輕少而無監 一覽(五十張) 一覽(五十張) 出圖掛圖 厚薄字色經久不退 全書 軸頭網 軟應 腱 補 解 明 用 明 遺 月 **標本○**鑛

· 症速服是樂立能 慰痛手足**厥冷頭**目 下正之氣感冒寒暑

消熱散

按方式致慎致

必精必驗不敢

白言濟救民

只欲爲同

護身之補助耳

大日本東京津村順天堂藥局製

此藥專治

愛同

之實因竊罪用必歸於適宜

一體質

阜神速

之撰 皆仰

及於所需乃謀諸當世名流廣 心病家每不知慎病故得心應 心病家每不知慎病故得心應 心病家每不知慎病故得心應 心病家每不知慎病故得心應

方 樂到病除之妙 大蟲牙等症俱用此樂立見奇効異 此樂專治牙齒疼痛無論風熱邪

號四十四路馬

散丸뷇精種

食物不化。頭痛目眩•時邪咳~。水土不服•赤白痢疾•恶 妙、世人常備、可香、服法之容 の 今本 楽房 出 水製 自 日 出 水製 自 日

朗朗其香馥郁衞生家交際家一日船車酒醉。家居行族·常備之靈藥 不

定價特製五角大二角小一角

限內生痒。以及疲勞等症。

樂。博士下山質一部七生

疼胼胝凍傷等此此樂舒筋; 洛克

脂兰分

角枯水以則

益

均可能 用濁 泰去

靈妙 **蓄先生方劑** 患此隔事 大瓶六角

渴不思

地樂立能霍然 時日三日以及 時日三日以及 時日三日以及 · 並且永無 袋塘货不論輕等 小瓶二角 後患電 日但久 ク用近 時而中国

未曾有之新樂專治濕癬與人類 一盖五年鳞

善世之功効焉大瓶士 差筋絡骨節之痼疾衰 體疲倦食思匱乏寒疾 性路難多致憂鬱不動 角氧心遂頭 小日夕天重

瓶新之近心 二 (1 疲者問 布 故條名 身 胃症 良藥 意膏 Languager Languager 每張二分 每張二分 每張二分

另有東 精製魚肝 種紅粉 原價發 油 六青 年 花香蜜糖品

天下.

奇藥 神念

神驗水

而易疥愈此鮮

水利濕解毒極其靈驗不數日者濕毒所釀發癢作痛傳染甚

耳響

毎瓶二角

西神樂肥皂

撲鼻邪氣清散為壯勇之至實品非殺菌解毒祛油腻潤皮屬芬芳 省皂之品不一維合樂物尤超絕此

靈鼻際學科師

眼脂眼赤。迎風流淚。視物不明 砂塵入目。傳染病眼。目睛受損。瞳人上翳。 眼 科聖藥

製鑑房樂太內堀京東 亞頭 福青

若太山頭 失陽生為 息也諸 每包二分 次乘性青凉 特自己睡津

其貼之 病爾昕 新東清荷錠 &植 紫癜 幼丸 高 新東清青 面 新東清青 面 新東清青 面 新東清青 面 新東清 **津林千金升** 二角 新鮮牛痘苗 高本清心丹二角 地域腦 丸二角 吸毒蛇頂石三角 高橋侍快丸前

醫學前

一禮拜六角四天三角半二天二角樂價四禮拜二元二禮拜一元一角 血魚

誠教苦之妙樂濟生之

今本藥房運至上海。以便抱目疾者。就近購治。唯希 **惠順**一郎先生智製。名馳遐邇購過者稱愛艷羨。聞聲者紛至沓來驗多時。功能非常。又經東京帝國大學敎授。藥學博士下山水製自日本第一眼科名家醫學博士井上道泰先生獨出心裁。

CHUJO 經期不調、 婦科諸症、子 腰足覺寒、心思鬱結、 **產前產後、** 白帶亦帶、頭痛眩暈、 宮虚冷、

小二角

珍雁瘡壤**麼腹痛及** 根梅瘡等症并小 短有人

心悸怔忡、終夜不 靈含學藥嗽博 保調醫 命胃博

命胃 固盟

中治蛔蟲十二指腸蟲蟲綠蟲等

后著先生 此樂。專治時後 霍亂。 日著先生 此樂。專治時後 霍亂。

香水香皂等 應俱全

商員 實 洪 旦万

秋田 無所遺而西洋之藥其性頗 之傳藥實無萬全之品醫 美兼而有之頗適東亞 生背百草以別其性 國

傳百世而着

上海之女學界

松学女东

略有一二上自官吏下至國民均視爲不急之 中國之有女學四五年間事也其前則敎會中 務自士夫稍稍知以教育立國推其教育之原 女學之興乃勃然以起各

验收業少



贤育及堂学等于女海上 彩左堂学業工



餘人中分甲乙兩班校設城內橋家浜女士所創辦至丙午年底共有學生四十上海初級小學自乙已年辦爲上海群領 ▲右圓爲上海初級小學

用法書案帳棹宮商均宜一盒可用法書案帳棹宮商均宜一盒可含明

業一大校董爲王公顧沈愛蒼張季直李平書

始設添簡易師範科一班丙午年高等小學星

中分兩等小學一為高等一為初學自丁未年

口氏所私立至丙午年底止學生共九十餘人城東女學校自癸已年七月開辦爲上海楊君

口之大宗及今提倡女子之職業 致史君為杭州蠶學堂卒業生素 欲 史君為杭州蠶學堂卒業生素 狄 史君為杭州蠶學堂卒業生素 水 整卿諸先生校設西門桂墅里

八中分正科豫科臨八中分正科豫科臨

除 出現 類種 列凡 錄價 紙反面印出及

上一行為数習第 行為醫學備科第 上圖爲女醫及 四行爲醫學正科五六 育賢淡學三學堂合影 一行為育賢學生第三

丙午年底學生共四十餘人其分正預科 上海李君平書所 兩行為育賢蒙學 學亦爲李君所辦兩校 開辦自乙已年創始至 生女子中西醫學院為

相影已己检学女车務



調影等午两核学女存務



三其相影后甲检学女本務



粗質之肥皂不可片川則

子而用此法且能有效况乎。全今成一强壯之婦女云夫但肺氣從此强健且盛冒風行開放而後就眠十餘年如

深知男子之事也譬如女子而爲醫則其與子之不能深知女子之事亦猶女子之不能之一端何則蓋女子之事唯女子能知之男 九一切之職業亦可為社會改良 光天之所知所能原無所異且如 其成績實不讓於男子由此以觀 既在某國試行女子之官更律師



事實 於大奏摺 时次紀事凡關于此次官嗣改定之

印中外

大草案及野

全啓

失印 豫 約 定 價三元 惟 售豫 毎張 元 五 月 內 四取 路决

水非憲兵無以**為警**三編憲兵要義便知

譯者 A 張譯 瑞者 部文法本益得 不因程 定及問每由之我精是可祖及 不因程 五件法大經主教井日一將令角以理洋驗旨育然本編創之總如一而任者通現也設制

元 俗清是 人水書 情澄分○ 相差不遠欲 所口授之憲法 大為三編就 日本 大為三編就 日本 種同文字風 以成改化良囚

憲法

斑

譯

西 編

方仁

عادي

交書

童

成

婚見

後各命按 景有 編是 景 人 備 類檢查目標連升 最 元又續印除官用外公基詳門目太備 外餘交本局發售 海内公認為第 公諸海內士 林倘 安行所北京有正書局 研究外交者必以先祝為快也每册 文要政全書即五千部經

會憲出 版研 惠 日 出

彩 習為 数王 京有工作

P八大碼頭便是特此佈告本局外埠分局杭紹分局設在珠寶巷嘉湖均有分局設在湖州島中 南洋大臣派委 大員及公正商董惠區監視以昭大公又第三會 『票五月十六日開彩中總局率 条洋大臣兩江督部堂端 奏明辦理現設票三萬張毎 以十則售洋六元以入公養辦 江南 振捐 公益彩票項 彩四萬子 盆东城城 月念四日 公益彩票總局謹咨 出9192幹各省彩票為優按月開發 海開

説 丁女一律稱兄妹一律呼叔伯 地寫內地設想不能 表親至少亦須出五 表親至少亦須出五 族恕以者重 差罪遠方凡 戚館妹較伯

百 署遊觀司兩司任府章應江集

辨廣東籌偷彩票 食鹽公司醬園二次與大學門一次開來 在 建署莊十 理里 里 他記境》

京水火保 公司 府海倉額滿即行停止特此廣告 股條明年三月換給股票原東股分銀數是集股份

正月十六日開**彩** 頭彩二萬五千元 得領取彩銀因無票4七百餘銀之多計七票七百餘銀之多計七票 根上張岑可海可奏 查南中准 饰行银第 碼以六面八會 後成改 駐街發設

房龍 看八 樣面談是嫡是 分

高瑪麗請移 機器〇代機

橫爲變凡侮其弗極

鄰仙七半旨夫蘭 壁女九歸就人西

住我十奪位其者 本國一時故先佚

處秘編加什舉志為上特譯他不仍安法

几中書本其 六途中德名

女保

險公司

雲

照股火設

勿凡一黄 遲 遷浦

假附意瓣

葆持常樓

總收如集

理條蒙股

哨帳請一

擬更換戶面議可也

名再举

以本洋

股外通

啓者本公 司延聘 教育界富於經驗之通人遵照學堂部新章編輯各種 教科書先從小學入手課本務期 適合見童之心理教授本

原原門有正書局 四馬所有正書局 四馬所有正書局

節省教師之預備工夫 茲先將經業付印之初等國文課 本及教授本摘錄提要以公衆寬 初等小學國文課木第

配上以保國

册角五分**提要** 旁哥进重國民教育歷史地理理科 四十六幅并酌加采色以助兒童之興味三十四課以上每課生字以四字爲度三十五課以下以六字爲度毎 **簡**之形性效用日用器具之名稱形製家庭學校之瑣屑事項按切時令便於施定 淪童子讀之脫**口而出**不煩講解而意義自明全編辭句按之俗語字字皆有著 課各立一義以類相從蓋析之則爲單字單語合之則爲一 就兒童之力及本課之性質施相當之敎授法不拘拘於五段三段之形式也第 些子障礙動已**初等小學國文教授本第**一 雅馴之中力求追俗而歌謠尺牘中習用之字不可施之他種文字者仍不羼入 履康莊大道無 用以疏解字義者也據說文及他字書考事體之原委字義之變遷而名物之應 之意義而止不事旁證博引且此段大半爲教師而設故名參考至發問一項應由教師臨機施設特採總法數 條於編首不復逐課詳列以免煩冗第二册以下增入綴法一段以上二種准於月內出版定購者請先函告本 不繁以喚起學生之注意力爲主第二段爲講義則指示圖畫實物標本後 二册至入册陸續出版 以至二字三字四字語為止共用二百四十五字為圖於國文之中用統合教授法以聯絡各教科為主凡八 小段也其內容則純舉最普通之自然物與其最單 三角 提要每課各分三段第一段爲發端即 落務令授課之時教師學生如 編中兩字三字語語氣最爲渾 實地實物之教授其文字則於 教師應揭明之本課大旨也再 疏證者亦列焉然取足明本課 即於授課前應預備之談話也 三段爲參考則授本課文字時

初等小 初等小學修身課本 初等小學算術課本 學圖畫範本附級授

高等 初等 高 等 · 》高等· 高等 高等 學體操範本 學修身課本 學國文課本 學算術課本 歷史課本

女子國· 文課本 學手工教 體操範本 本

高等

格致課本 理課本 高等 初等)初等小 初等小)初等 高等 高等 高等 高等 高等 高空寸! 高等 學手工教授本 學算術教授本 學唱歌練習本 學圖畫範本附級以 修身教授本 國文教授本 算術教授本 歷史教授本 格致教授本 身教授本

女子國文教授本

路 或 圖書有限公司 ○分售處各大書坊

公司定期十月初一公司定期十月初一

心理教授本

小學唱歌練習本

1-: